



みんなのひろば

楽しい学校

将来は航空管制官になりたい

泉 ^{はるか} 遥華さん (居小6年 日 出)

昨年10月から後期児童会長として、みんなが楽しく学校生活を送ることができるように心掛けて活動しています。児童会が中心になって企画した「全校ゲーム」では、みんなが楽しめるようにルールをいろいろと工夫したことで、参加したみんなが喜んでくれてうれしかったです。

1年生から英語の教室に通い、文法を学んだり、物語を読むなど、英語の学習をがんばっています。英語を生かして人の役に立てるように、将来は航空管制官になることが夢です。

人いきいき

チームに貢献できる選手でありたい

芳賀 直樹さん (若葉町 43歳)

昨年11月26日に茨城県で開催された第5回全日本社会人O-40バスケットボール選手権大会に出場した、北見市の社会人チーム「北見籠球会」に所属する芳賀さん。「家族の支えで活動することができ、全国大会出場を家族が喜んでくれたことをうれしく思います」と話していました。

「小学校まではサッカーをしていたので、中学校でもサッカーを続けたかったのですが、当時はサッカー部がなかったため、バスケットボール部に入部したことがバスケットボールに興味を持ったきっかけです」

「訓子府町出身で北見の高校を卒業後、社会人になり、訓子府の知り合いから『北見籠球会』に誘われ、現在まで所属しています。『北見籠球会』では、火曜日と金曜日の週2回練習しています。プライベートでは、毎日朝と夜にストレッチを欠かさず行い、けがに気を付けています。また、町の事業である、肉体改造講座などに参加して体の使い方を学んだり、体幹なども鍛えています」

「バスケットボールを続けてきたことで、『北見籠球会』の仲間や今回の全国大会に応援に来てくれた仲間をはじめ、人とのつながりが多くできました。今までバスケットボールを続けてきて良かったと感じています」

「大会では、チーム一丸となってがんばることができましたが、個人的にはチームとして初めての全国大会ということもあり、気負い過ぎて、実力が十分に出し切れなかったことを残念に思います。これからもバスケットボールに真剣に取り組み、全国大会でベスト8に残れるチームをめざしてがんばっていききたいですね」



みんなのひろば

短歌 訓子府短歌会

宗教と自民の癒着に膿が噴き 公明党も気が気ならぬ 大谷 昆野 範雄	きのこ汁秋が来れば想ひ出す 亡父が採取のしめじポリポリ 西幸町 乃里子	初雪に稜線白き仁頃山 農の片付け根雪来るまで 清住 太田 豊	後期高齢者になりしや同期会 日々の暮らしに話はずみで 西富 山本 祐一	あらたまの千支の卯歳を迎ふるに 七匹出産わが家の兎 日出 山内スミエ	六時半ラジオ体操し外気吸ふ 終わって爽快誕生日なり 旭町 瀬谷 隆夫	秋味と筋子とイクラが従姉妹から 利尻の海を思ふひと時 東幸町 吉野 良華	キヤベツの鬼皮剥けば蝸牛 密かな時如何なものか 東幸町 中島 玲子
---	---	--------------------------------------	---	--	--	--	---

— 表紙から —

朝日のように明るい1年を

末広町で撮影した「朝日」の写真です。
 明けましておめでとうございます。
 令和5年、新年を迎えました。皆さんにとって今年も明るく良い1年になりますようお祈り申し上げます。



地域おこし協力隊だより (畠山 真季)

帰省のため、初めて北見から女満別空港行きのバスに乗りました。座席の網ポケットには町のパンフレットが入れてあり、私が7月に作成した「くんねっぷ移住生活」が中に折り込まれていて、仕事の成果を実感し、とてもうれしく感じました。

4月からさまざまな「初めて」を経験しました。訓子府町に来て8か月がたちます。もうすでに一面の白さと氷点下何度という数字に驚いていますが「まだまだこれからだよ」と聞くと少し恐怖を感じます。ですが、四季がはっきりと分かりやすい北海道の自然環境がとても好きです。

北海道の冬は厳しいと聞きますが、訓子府町で過ごす初めての冬なので、全力で楽しみたいと思います。

